

平成 30 年度第 1 回砺波地域医療推進対策協議会、砺波地域医療構想調整会議及び
砺波地域医療と介護の体制整備に係る協議の場 議事要旨

開催日時 平成 30 年 7 月 11 日（水）19:00～20:00

開催場所 砺波厚生センター 2 階講堂

議事要旨

- 1 開会
- 2 挨拶（事務局）
- 3 議題 1～2 について説明
- 4 質疑応答
- 5 閉会の挨拶（砺波厚生センター所長）

【質疑応答】

1 地域医療構想の推進に向けた進め方について

（委員）

資料 2 については、29 年度に新公立病院改革プランと公的医療機関等 2025 プランが策定済みであり、さらに事業計画を平成 30 年度に策定していくということですが、プランと事業計画の関係性・関連性はあるのか。事業計画で見直した部分をプランに修正等、反映させないといけないのか。あるいは、プランはプランとして残していけばいいのか。

（事務局）

公立病院の病院改革プランについては、たとえば 2025 年を見据えた病床数については、計画などされていないので、公立病院改革プランに則って事業計画、その中には 2025 年の医療機能ごとの病床数なども記載、検証していきたい。

公的病院については、2025 年プランには、医療機能ごとの病床数は記載されている。それに基づいて、その後、さまざまな状況により医療機能ごとの病床数が変化することということがあると思うので、新しいデータということによって事業計画を位置づけたいと考えている。

（委員）

県医師会及び日本医師会から地域医療構想アドバイザーの推薦という文書が来ている。地方医師会が推薦して構想会議等にアドバイスをするメンバーを選び、調整会議の活性化のための方策としてほしいという趣旨であるが、このメンバーの中に地域医療構想アドバイザーはいるのか。それとも次回から選ばれるのか。

（事務局）

地域医療構想アドバイザーを厚労省としては、データの分析や各県の地域医療の専門的知識を持っている人をアドバイザーに委嘱して、調整会議で専門的な意見を参考にしてほしいという趣旨である。

また、県にもアドバイザーの適任者を選んでほしい旨の文書が来ているが、まだ誰をアドバイザーにするかは未定である。

2 砺波医療圏の現状と課題

（委員）

介護医療院について、実は富山県内の各医療施設、介護施設等の法人から介護医療院を開設するという情報を聞いているが、砺波医療圏はどのような状況か把握しているか。

(事務局)

今現在、正式に申請されたものはない。砺波医療圏の病院からも、いろいろな基準や施設整備に向けた問い合わせは、ある状況だが、具体的には、申請はない。